



Have a nice TOUR!

Tohoku University Repository

- 2005.11 国立情報学研究所委託事業開始
コンテンツ作成スタート
・学位論文要旨
・貴重コレクション等
- 2006.8 学術情報戦略会議設置
2006.12 TOUR試行版公開
「機関リポジトリシンポジウム」開催
- 2007.3 TOUR正式公開
学位論文・最終講義資料収集開始
- 2007.3 「井上プラン2007」において「教育への活用」・「優秀な学生確保のための広報」・「研究・教育成果の発信」の役割を示される
- 2007.6 大学情報データベースとの連携プロジェクト開始
- 2007.6 教育・研究成果カテゴリのコンテンツが10,000件突破
- 2008.4 教育・研究成果カテゴリのコンテンツが20,000件突破

「井上プラン2007」 (東北大学アクションプラン) におけるTOURの役割

現在の学生へ

- 1-(3) 新たな教育システムの開発
A eラーニングによる教育システムの拡充
① 東北大学インターネットスクール(ISTU)及び東北大学機関リポジトリ(TOUR)の活用による遠隔地キャンパスでの効率的な講義を開講する。

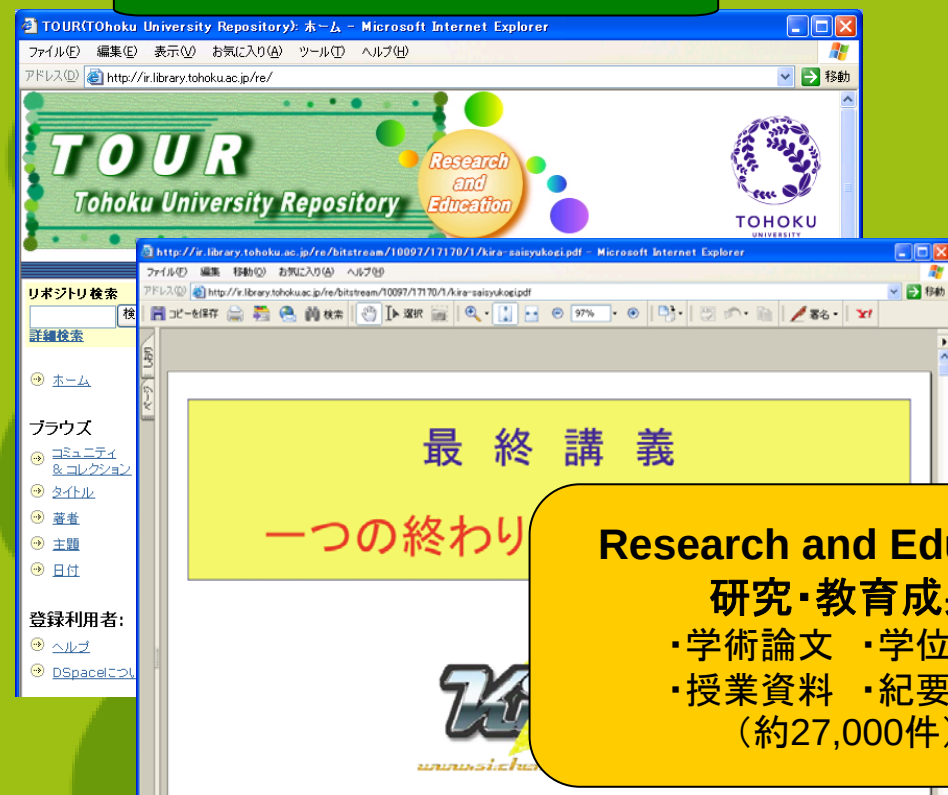
未来の学生へ

- 1-(5) 意欲的な学生が受験する入試戦略の展開
A 学生募集力の向上
⑤ 東北大学機関リポジトリ(TOUR)の充実に努める(大学院)。

世界の研究者へ

- 3-(4) 研究・教育成果の積極的発信
A 研究者に向けた研究・教育成果の発信
① 東北大学機関リポジトリ(TOUR)の整備・充実に努める。
② 大学情報データベースと機関リポジトリとの連携を図り、広く活用できるシステムを検討する。

2つのTOUR



Research and Education

研究・教育成果

- ・学術論文 ・学位論文
- ・授業資料 ・紀要類等
(約27,000件)



Rare Collection

学術研究資源

- ・本学所蔵の学術情報資料等
(約17,000件)

平成19年度のコンテンツ拡充内容

- ・「博士論文」 約50件
- ・「博士論文の要旨及び審査結果の要旨」
約4,000件
(平成17年度からの作業と合わせ約
13,000件を登録)
- ・「紀要論文」 約9,600論文
(国立情報学研究所の学術雑誌公開支
援事業により電子化されている紀要26タイ
トル、約9,000論文、JSTAGEで公開されて
いる紀要1タイトル約500論文を登録)
- ・「授業資料等」 約40件

- ・「貴重資料等」 約2,600件
(平成17年度からの作業と合わせ約
17,000件を登録)

平成19年度は合計約16,000件増加

平成19年度の主な活動内容

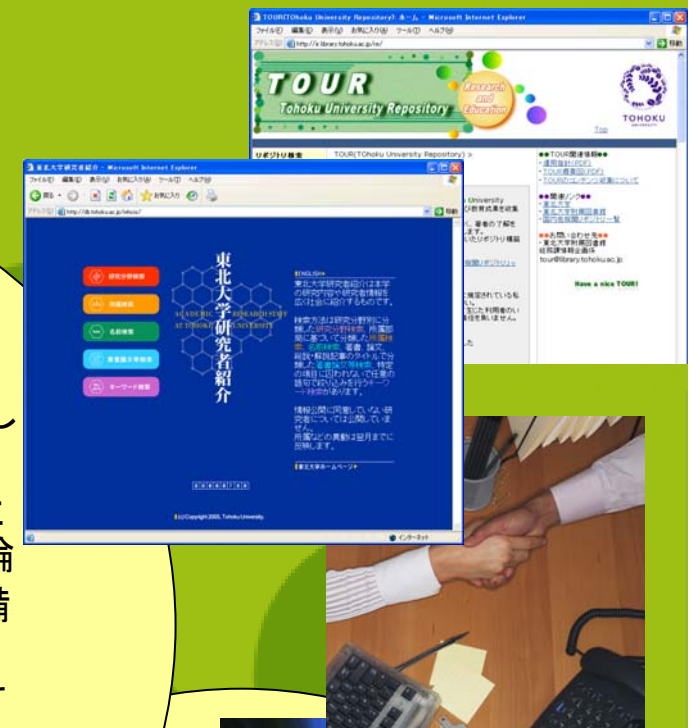
学位論文登録の働きかけ

全14研究科のうち、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学研究科、薬学研究科、農学研究科、情報科学研究科、生命科学研究科及び環境科学研究科の9研究科について平成19年度提出分から学位論文(博士)の電子ファイルが図書館に送付されることになった。残りの5研究科についても平成20年度学位論文の提出についての検討が研究科内で行われている。



大学情報データベースとの連携

大学情報データベースから抽出した本学教員の論文リストの提供を受け、著者の最終稿または出版社版の論文がTOURに登録可能な論文リストを作成し、提供依頼の準備を行った。また、大学情報データベースやTOURがそれぞれ保有するメタデータが相互のシステムに取り込みができるようなシステムに向けての作業フロー、データ項目対象表を作成した。



機関リポジトリシステムのカスタマイズ

教育研究関係コンテンツの登録画面のレイアウト、画面遷移、文言、ヘルプ機能等を改修し、コンテンツ作成者の登録の効率化・容易化を図った。また、貴重資料関係コンテンツの画像の回転・拡大表示を可能とすることにより、操作性の向上を図られた。さらに、サーバのメモリ2GBを、ディスクを300GB増強することにより、大量画像データの蓄積と表示に対応できるようにした。

広報

学内に広報パンフレット「Have a nice TOUR!」を配布することにより、説明会での教員等への機関リポジトリの理解や登録への協力が進展した。



TOUR 東北大学機関リポジトリ：お問合せ先
東北大学附属図書館 総務課 情報企画係
(Tel.) 022-795-5925 (Fax.) 022-795-5909
(e-mail) tour@library.tohoku.ac.jp